

# クラウドのファイル共有機能でワークシートや授業スライドなどを配布する

## <期待される効果>

【児童・生徒】○デジタルで配布することで、紛失の心配がなく、必要な時にデータを閲覧し、復習することができる。

【児童・生徒】○登校できない場合でも、資料を受け取ることができる。

## <学習場面>

思考を深める学習  
(個別学習)



## <機能・ツール>

### 【共有】

M365 : Teamsファイル  
Google : Googleドライブ

### 【投稿】

M365 : Teams 投稿  
Google : Classroom

## <モデル事例>

○授業開始前に、資料をデジタル配布する。(ファイル共有機能) 配布した場所を伝える。初級

○解答例の場合は、答え合わせの際に参考にするように指示を出す。

※正誤にかかわらず、解答の説明や表現方法を例から学ぶように伝える。

## <ポイント>

○長期的に使用する資料を配布する場合、場所や名前が分かりやすいように、構造化しておく。

## <注意点>

○配布した資料が簡単に書き換えられてしまうのを防ぐために次のような対応をすることができる。

①データ自体を保護しておく ②PDF化しておく

③クラウドの設定で学習者はデータを編集できないようにしておく。

(閲覧のみに設定しておく。)



## <ハッシュタグ>

#ファイル共有 #個別学習 #一斉指導 #思考力・判断力・表現力等 #初級 #投稿機能